

題名 広島訪問で感じたこと

鹿沼市立東中学校 (氏名) 小泉 絢菜



私はこの三日間で、今までの自分は広島のことについて何も知らなかったのだと、恐怖を感じました。

資料館の中に入ると、「痛い」「辛い」「助けて」という声が聞こえてきそうなくらい、目をそむけたくなるような展示品ばかりでした。

また、平和記念公園で供養塔を見ていると、一人の男性が「原爆を落とす人も鬼だが、落とされた私達も鬼になってしまった。」と話してくださいました。それとともに、男性のお父さんが被爆者であることを知りました。男性の目に浮かぶ涙は、胸がしめつけられる悲しいものでした。私は、この事実をたくさんの人に伝えなくてはならないと確信しました。戦争をなくし、一人でも多くの人が幸せになることを願っています。